令和7年3月23日執行

可長達等公長

赤磐市選挙管理委員会

子育でするなら赤磐市 ~子どもたちが誇れるまちへ~

#1 赤磐市の名を全国区へ!

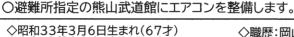
- ○「道の駅」事業により、子育て、交通、市の特産品を活かした食事の提供等、 市内一円への来客誘導を推進し、賑わいを創出します。
- ○交通結節機能を向上し、著名な商業施設・地元優良企業を誘致し、雇用増による 「職住近接」の地域づくりを目指します。
- ○桜が丘中央ショッピングセンター跡地の再開発を進めます。 ○山陽団地活性化に向けた市民団体等の活動拠点を設けます。

#2 子育で・教育・高齢者福祉の充実

- ○給食費無償化を実現します。
- ○18歳までの医療費無償化を継続します。
- 〇赤坂小学校(3校統合)では、「だれひとり取り残さない」学校教育を目指します。
- ○周匝保育園を新築し、吉井地区の子育て支援を充実します。 ○高齢者のバス料金半額補助(ハレカハーフ事業)を継続します。

#3 農業は赤磐市の基幹産業・防災減災のまちづくり

○次世代農業技術集積センターを整備し、園芸野菜、果樹等の 新しい農業の取り組みを実現します。



◇出身:赤磐市上市(旧山陽町) ◇学歴:高陽中学校 卒業、瀬戸高等学校 卒業

◇職歴:岡山市職員、都市整備局次長、 下水道局審議監、 消防局危機管理監等 歴任

Facebook

明日を変えるワンチーム赤磐!

~いつまでも輝くまちづくりを目指します~

◎子育て支援、教育の充実、質の高い無償の給食

- ・乳幼児から高校生まで切れ間なく、子育て世帯を支援します。
- ・学校の修繕、進学の支援など、教育環境の整備に取り組みます。 ・地元食材を供給する体制を整備し、安全で美味しい質の高い無償の給食を提供します。

◎各地域エリアの活性化

- 山川岩田・河本の新拠点整備を中心とした活性 化に取り組みます。
- 生活に必須の買い物施設や福祉施設、若 者定住支援住宅の整備で団地の再生と活
- 2つの学校跡地について、住民の意見をも とに創業支援、地域の交流施設などの有 効活用を目指します。
- 熊山支所の再整備に合わせて、公民館・ ふれあいセンターなど住民の利用しやすい 施設へ整備します。
- 各地域の実情に合わせて、吉井支所およ び仁美振興センターを中心とした生活利便 施設の充実に努めます。
- 中央ショッピングセンター跡地の活用が重 が 要です。所有者や住民と協議しながら整備 に取り組みます。

◎新拠点整備事業

- ・行政と民間の役割をはっきりと位置づけ、活性化を図っていきます。
- ・公金は周辺地域の渋滞対策と通学路の安全施策・歩道拡幅等へ振り向け、皆様の不安を解消します。 ・優良企業の誘致や市内外から訪れてみたいと思う施設の建設に正しい手順で取り組みます。
- 1964年10月21日 赤磐市下市生まれ

岡山大学大学院 社会文化科学研究科卒

1983年4月 山陽役場入庁 2016年4月 赤磐市役所 総務部長 2019年4月~2024年6月 赤磐市副市長



令和7年3月23日執行 赤磐市長選挙及び赤磐市議会議員選挙 選挙公報 赤磐市選挙管理委員会

投票日令和7年3月23日(日) 投票時間 午前7時から午後6時まで



- ●投票所入場券に記載されている投票所をご確認の上、お越 しください。
- ●この選挙公報は、赤磐市長選挙及び赤磐市議会議員選挙の 選挙公報です。